# 2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上 場 会 社 名 | 中越パルプ工業株式会社 | 上場取引所 | 東 |
| コ ー ド 番 号 | 3877 | URL | https://www.chuetsu-pulp.co.jp/ |
| 代　表　者 | （役職名）代表取締役社長 | （氏名）福本　亮治 | |
| 問合せ先責任者 | （役職名）経営管理本部副本部長 兼管理部長 | （氏名）秋永　吉男 | TEL　0766-26-2404 |
| 半期報告書提出予定日 | 2026年11月13日 | 配当支払開始予定日 | 2026年12月３日 |

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

## １．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

### （１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 55,083 | 3.8 | 930 | △31.4 | 1,140 | △26.6 | 709 | △27.8 |
| 2026年３月期中間期 | 53,052 | △4.5 | 1,355 | △56.6 | 1,554 | △48.1 | 982 | △52.0 |

（注）包括利益　2027年３月期中間期　2,535百万円（　51.4%）　2026年３月期中間期　1,674百万円（△35.3%）

| | １株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後１株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2027年３月期中間期 | 56.42 | ― |
| 2026年３月期中間期 | 78.23 | ― |

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | １株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2027年３月期中間期 | 119,896 | 61,883 | 51.6 | 4,920.57 |
| 2026年３月期 | 119,086 | 59,952 | 50.3 | 4,771.22 |

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　61,883百万円　　2026年３月期　59,952百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年３月期 | ― | 40.00 | ― | 50.00 | 90.00 |
| 2027年３月期 | ― | 60.00 | | | |
| 2027年３月期(予想) | | | ― | 60.00 | 120.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## ３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 116,000 | 5.1 | 2,300 | △16.1 | 2,700 | △20.0 | 2,300 | △5.8 | 183.00 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　社（社名）　　、除外　　社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2027年３月期中間期 | 13,354,688株 | 2026年３月期 | 13,354,688株 |
| ②　期末自己株式数 | 2027年３月期中間期 | 778,205株 | 2026年３月期 | 789,320株 |
| ③　期中平均株式数（中間期） | 2027年３月期中間期 | 12,568,530株 | 2026年３月期中間期 | 12,553,739株 |

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、第２四半期（中間期）決算短信（添付資料）４ページの「１．当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）中間連結貸借対照表 …… 5
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 7
中間連結損益計算書 …… 7
中間連結包括利益計算書 …… 8
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 11
（セグメント情報等の注記） …… 12
（重要な後発事象） …… 13

## １．当中間決算に関する定性的情報

### （１）経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く経済環境は、雇用・所得環境の改善や底堅い設備投資需要を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方、中東情勢影響によるエネルギー・原材料価格の高騰や人件費・物流費の上昇等により、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のなか当社グループは、拡販活動とともにマシンの安定操業、効率生産による原価低減に取り組みました。

当中間連結会計期間の営業成績につきましては、デジタル化や人口減少などの影響によるグラフィック用紙需要の減少が続くなか、拡販施策の実行や製品価格改定効果の発現などにより、売上高は55,083百万円と前期と比較し3.8%増収となりましたが、収益面では、原燃料価格や物流費などの諸費用の上昇等によるコストアップを上記販売要因で補いきれず、営業利益は930百万円と31.4%減少、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益についても減益となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は以下のとおりとなりました。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 連結売上高 | 55,083 | 百万円 | （前年同期比　3.8%増） |
| 連結営業利益 | 930 | 百万円 | （前年同期比　31.4%減） |
| 連結経常利益 | 1,140 | 百万円 | （前年同期比　26.6%減） |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 709 | 百万円 | （前年同期比　27.8%減） |

（紙・パルプ製造事業）

拡販取り組み、製品価格改定効果、パルプ輸出市況の回復などにより、増収となりましたが、原燃料価格や物流費などの上昇影響を補いきれず減益となりました。

◎ 新聞用紙

新聞各社における夕刊廃止や発行部数減少に加え、広告出稿減等により頁数も低調に推移するなど全体的な需要減少が続いていますが、他社が事業から撤退したことに伴う振替需要などにより、数量、金額ともに前期を上回りました。

◎ 印刷用紙

国内販売につきましては、引き続きデジタル化による各種出版物の減少および企業・自治体におけるオフィス需要の低迷がありましたが、各種拡販施策の実行および価格改定効果などにより、数量、金額ともに前期を上回りました。輸出につきましては、アジアおよび中東地域の需要減に加え、中国からの輸出圧力の強まりもあり、数量、金額ともに前期を下回りました。

◎ 包装用紙

国内販売につきましては、ファストフード需要が堅調に推移し、通信販売における段ボールからの代替需要もありましたが、石油化学をはじめとした製袋需要の落ち込み影響が大きく、数量は前期を下回りました。金額は、価格改定効果などにより、前期を上回りました。輸出につきましては、アジア地域の需要減退により、数量、金額ともに前期を下回りました。

◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

壁紙は、住宅着工件数の減少に伴い、数量は前期を下回りましたが、価格改定効果などにより、金額は前期を上回りました。板紙及び加工品は、物価高の進行による買い控えなどにより、数量、金額とも前期を下回りました。また、衛生用紙は、積極的に販売に取り組んだことにより、数量、金額ともに前期を上回りました。

◎ パルプ

数量は前期を下回りましたが、海外市況が回復基調にあったことや円安影響、価格改定効果などにより、金額は前期を上回りました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 連結売上高 | 50,183 百万円 | （前年同期比 | 4.1%増） |
| 連結営業利益 | 494 百万円 | （前年同期比 | 43.8%減） |

(発電事業)

燃料価格の上昇や一部の発電設備の定期点検長期停止期間が前期に比べ長かったことなどにより、減収・減益となりました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 連結売上高 | 2,779 百万円 | （前年同期比 | 0.9%減） |
| 連結営業利益 | 181 百万円 | （前年同期比 | 27.4%減） |

(その他)

設備設計施工関連事業等の受注が増加したことなどにより、増収・増益となりました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 連結売上高 | 8,926 百万円 | （前年同期比 | 1.9%増） |
| 連結営業利益 | 244 百万円 | （前年同期比 | 20.8%増） |

## （２）財政状態に関する説明

(総資産)

現金及び預金が1,389百万円、有形固定資産が537百万円減少しましたが、投資有価証券が2,955百万円増加したこと等により、総資産は前連結会計年度末に比べて0.7%増加し、119,896百万円となりました。

(負債)

借入金が1,874百万円減少したこと等により、負債合計は前連結会計年度末に比べて1.9%減少し、58,013百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.2%増加し、61,883百万円となりました。これは主として、その他有価証券評価差額金が1,755百万円増加したこと等によります。自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.3ポイント増加し、51.6%となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,751百万円（前年同期比551.5%増）となりました。

これは主として、税金等調整前中間純利益910百万円、減価償却費3,018百万円、売上債権の減少額1,507百万円による収入と、棚卸資産の増加額1,822百万円、未払消費税等の減少額423百万円の支出によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,598百万円（前年同期比23.6%減）となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出1,813百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2,518百万円（前年同期比23.2%減）となりました。

これは主として、長期借入金の返済による支出1,944百万円、配当金の支払額628百万円によるものです。

### （３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027 年３月期の業績予想につきましては、当中間連結会計期間の実績及び足元の状況を鑑み、2026年５月14日に公表した通期連結業績予想等を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表しております「2027年３月期第２四半期(中間期)業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## ２．中間連結財務諸表及び主な注記

### （１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2026年３月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,882 | 3,492 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 27,290 | 25,783 |
| 商品及び製品 | 9,435 | 10,953 |
| 仕掛品 | 629 | 620 |
| 原材料及び貯蔵品 | 7,391 | 7,704 |
| その他 | 1,960 | 1,820 |
| 貸倒引当金 | △2 | △2 |
| 流動資産合計 | 51,586 | 50,371 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 54,000 | 54,086 |
| 減価償却累計額 | △39,839 | △40,372 |
| 建物及び構築物（純額） | 14,160 | 13,714 |
| 機械装置及び運搬具 | 249,606 | 250,877 |
| 減価償却累計額 | △223,078 | △224,365 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 26,527 | 26,512 |
| その他 | 11,796 | 11,793 |
| 減価償却累計額 | △3,219 | △3,292 |
| その他（純額） | 8,577 | 8,500 |
| 有形固定資産合計 | 49,265 | 48,727 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 223 | 274 |
| 無形固定資産合計 | 223 | 274 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 15,287 | 18,243 |
| その他 | 2,771 | 2,323 |
| 貸倒引当金 | △48 | △44 |
| 投資その他の資産合計 | 18,011 | 20,522 |
| 固定資産合計 | 67,500 | 69,525 |
| 資産合計 | 119,086 | 119,896 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2026年３月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 14,678 | 14,745 |
| 短期借入金 | 21,865 | 21,425 |
| 未払法人税等 | 544 | 308 |
| 賞与引当金 | 557 | 570 |
| 災害損失引当金 | 34 | 53 |
| その他 | 4,987 | 5,101 |
| 流動負債合計 | 42,668 | 42,205 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 11,411 | 9,977 |
| 環境対策引当金 | 33 | 15 |
| 関係会社事業損失引当金 | 21 | 21 |
| 退職給付に係る負債 | 4,840 | 5,007 |
| その他 | 157 | 785 |
| 固定負債合計 | 16,465 | 15,807 |
| 負債合計 | 59,134 | 58,013 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 18,864 | 18,864 |
| 資本剰余金 | 15,350 | 15,360 |
| 利益剰余金 | 20,766 | 20,846 |
| 自己株式 | △993 | △979 |
| 株主資本合計 | 53,987 | 54,092 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,958 | 6,713 |
| 為替換算調整勘定 | 281 | 349 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 724 | 727 |
| その他の包括利益累計額合計 | 5,964 | 7,790 |
| 純資産合計 | 59,952 | 61,883 |
| 負債純資産合計 | 119,086 | 119,896 |

## （２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

### 中間連結損益計算書

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 53,052 | 55,083 |
| 売上原価 | 45,679 | 47,974 |
| 売上総利益 | 7,372 | 7,108 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売手数料 | 54 | 69 |
| 運搬費 | 3,401 | 3,524 |
| 保管費 | 798 | 781 |
| その他 | 1,762 | 1,802 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 6,017 | 6,178 |
| 営業利益 | 1,355 | 930 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 29 | 22 |
| 受取配当金 | 124 | 155 |
| 為替差益 | 12 | ― |
| 持分法による投資利益 | 152 | 311 |
| その他 | 84 | 82 |
| 営業外収益合計 | 402 | 572 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 167 | 233 |
| 為替差損 | ― | 72 |
| その他 | 36 | 56 |
| 営業外費用合計 | 204 | 362 |
| 経常利益 | 1,554 | 1,140 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | ― | 0 |
| 固定資産売却益 | 3 | 12 |
| 特別利益合計 | 3 | 13 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 110 | 139 |
| 減損損失 | 18 | ― |
| 災害による損失 | ― | 103 |
| 特別損失合計 | 128 | 243 |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,429 | 910 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 404 | 193 |
| 法人税等調整額 | 57 | 8 |
| 法人税等合計 | 462 | 201 |
| 中間純利益 | 966 | 709 |
| 非支配株主に帰属する中間純損失（△） | △15 | ― |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 982 | 709 |

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 中間純利益 | 966 | 709 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 804 | 1,657 |
| 退職給付に係る調整額 | △11 | △52 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △85 | 220 |
| その他の包括利益合計 | 707 | 1,826 |
| 中間包括利益 | 1,674 | 2,535 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 1,689 | 2,535 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | △15 | ― |

## （３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,429 | 910 |
| 減価償却費 | 3,084 | 3,018 |
| 減損損失 | 18 | ― |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △0 | △4 |
| 受取利息及び受取配当金 | △153 | △177 |
| 支払利息 | 167 | 233 |
| 為替差損益（△は益） | △20 | 24 |
| 持分法による投資損益（△は益） | △152 | △311 |
| 固定資産除却損 | 110 | 139 |
| 固定資産売却損益（△は益） | △3 | △12 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | 1,162 | 1,507 |
| 棚卸資産の増減額（△は増加） | △1,740 | △1,822 |
| その他の資産の増減額（△は増加） | △40 | 3 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △2,063 | 70 |
| その他の負債の増減額（△は減少） | △308 | △105 |
| 未払又は未収消費税等の増減額 | △440 | △423 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | ― | △0 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 4 | 12 |
| 災害損失引当金の増減額（△は減少） | △112 | 18 |
| 退職給付に係る負債の増減額（△は減少） | 42 | 145 |
| その他 | △9 | △43 |
| 小計 | 973 | 3,181 |
| 利息及び配当金の受取額 | 152 | 178 |
| 利息の支払額 | △150 | △233 |
| 法人税等の支払額又は還付額（△は支払） | △552 | △374 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 422 | 2,751 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,270 | △1,813 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 3 | 12 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △61 | △1 |
| 投資有価証券の売却による収入 | ― | 2 |
| 短期貸付金の純増減額（△は増加） | 83 | 122 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 315 | 315 |
| その他 | △164 | △237 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,094 | △1,598 |

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | △0 | 20 |
| 長期借入れによる収入 | ― | 50 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,824 | △1,944 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 配当金の支払額 | △436 | △628 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △16 | △16 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △3,277 | △2,518 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 20 | △24 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △4,928 | △1,389 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 9,005 | 4,882 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 4,076 | 3,492 |

## （４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | その他（注） | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 紙・パルプ製造事業 | 発電事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 48,196 | 2,803 | 51,000 | 2,052 | 53,052 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | ― | ― | ― | 6,710 | 6,710 |
| 計 | 48,196 | 2,803 | 51,000 | 8,762 | 59,763 |
| セグメント利益 | 879 | 250 | 1,130 | 202 | 1,332 |

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

| 利益 | 金額 |
|---|---|
| 報告セグメント計 | 1,130 |
| 「その他」の区分の利益 | 202 |
| セグメント間取引消去 | 20 |
| 固定資産の調整額 | 7 |
| その他の調整額 | △5 |
| 中間連結損益計算書の営業利益 | 1,355 |

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | その他（注） | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 紙・パルプ製造事業 | 発電事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 50,183 | 2,779 | 52,963 | 2,120 | 55,083 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | ― | ― | ― | 6,806 | 6,806 |
| 計 | 50,183 | 2,779 | 52,963 | 8,926 | 61,890 |
| セグメント利益 | 494 | 181 | 676 | 244 | 920 |

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

| 利益 | 金額 |
|---|---|
| 報告セグメント計 | 676 |
| 「その他」の区分の利益 | 244 |
| セグメント間取引消去 | 11 |
| 固定資産の調整額 | △1 |
| その他の調整額 | △0 |
| 中間連結損益計算書の営業利益 | 930 |

（重要な後発事象）

該当事項はありません。